



ハイライトよねやま 2000

2016年11月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10月までの寄付金は、前年同期と比べて9.4%減（普通寄付金1.2%増、特別寄付金16.0%減）、約5,400万円の減少となりました。前年10月に3,000万円の高額寄付があったため、前年度と較べると大幅な減少となっています。今年の米山月間には、ロータリー会員以外の方から500万円のご寄付をいただいたほか、全国の会員の皆さまや国内外の米山学友など、多くの方からご寄付を頂戴いたしました。心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後ともよろしく願いいたします。

写真の大募集しています！ — 財団設立50周年記念誌 —

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。ご協力よろしく願いいたします！

【締め切り】 2017年1月20日（消印有効）

【送付要領】 応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。

【注意事項】

- ・ 応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。応募写真の著作権は撮影者に帰属しますが、当会では無償で利用する権利を許諾いただいたものとします。
- ・ 50周年記念誌のほか、当会発行の印刷物やビデオ、ホームページ、公式フェイスブックページなどで使用させていただくことがあります。
- ・ 掲載に際し、トリミング等のデータ加工をする場合があります。

【送付先】

- ・ メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
- ・ 郵送： 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て

ネパール学友会が大地震後初の総会を開催

10月4日、ネパール学友会が設立総会以来、また大地震後初めてとなる年次総会を開催し、学友13人とその家族3人の計16人が出席しました。

総会では、活動報告、収支報告、会長のスレス・ダス・シュレスタさん（1994-96／大阪阪南RC／2015-16年度カトマンズRC会長）のスピーチなどが行われました。2015年4月に発生したネパール大地震被災者への支援活動として、同学友会ではすでに、日本全国の地区・クラブ・ロータリアン個人、米山奨学生・学友から寄せられた義援金をもとに、被災学生24人への奨学金支給を行っていますが、今後は、被災した2つの村へ農業支援を実施する計画が報告されました。



“米山”がテーマのIM、沖縄で開催 — 第2580地区 —

第2580地区（東京都東北部・沖縄県）沖縄分区のIM（Intercity Meeting）が10月28日に那覇市で開かれました。テーマは、米山奨学会のビデオタイトルと同じ「世界にひろがれ！人づくりの輪」。沖縄分区の会員にとって普段なかなか見えにくい“米山”を体感してもらいたいと、分区幹事の比嘉宥海氏が長年企画をあたためていたものです。同IMでは、比嘉氏が2年前の地区大会でスピーチを聞き感動したタイの学友、ブサコーン・ホンヨックさん（1997-98／出雲中央RC）をホームカミング制度で招へいしたほか、東京都からの奨学生を含む沖縄分区現役奨学生4人、そして沖縄在住の米山学友5人を招待。学友は同地区だけでなく、第2800地区（米沢RC）、第2820地区（土浦RC）、第2650地区（京都東RC）など他地区出身の学友も含まれています。

「学友の活躍を知ることによって我々ロータリアンは喜びと誇りを感じることができたし、沖縄の奨学生と学友の絆も深まった。タイ米山学友会創立メンバーでもあるブサコーンさんの影響力で、沖縄にも米山学友会が生まれることを願っている」と、比嘉氏は期待を込めて話してくださいました。



第2680地区学友会がスリランカ学友会と交流



第2680地区米山学友会（正式名称：米山奨学生学友会（兵庫））の七会長ら有志メンバーと、滝澤功治パストガバナーが11月初旬、スリランカを訪問し、スリランカ米山学友会と交流をしたほか、よねやま親善大使のスチッタ・グナセカラさんが設立した「別府日本語学校 in スリランカ」の新校舎で、マンゴーの木を植樹しました。

今回のスリランカ訪問は今年7月、第2680地区でよねやま親善大使のスチッタさんがスピーチしたことをきっかけに計画されたもの。七会長は「皆様のご協力によって、学友会として初めて海外交流を実現することができた。マンゴーの木と共に、私たちの友情も大きくしていきたい」と、語りました。地区米山奨学委員長を務めたこともある滝澤パストガバナーは、「設立されたばかりのスリランカ学友会メンバーと交流できたことが嬉しい。またスチッタ君の学校を実際に見て、彼がしっかりとビジョンを持って活動していることを改めて実感できた」と、旅の意義を語ってくださいました。

もうすぐ締切 普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。

